

2009年7月16日

## ランクセスのイオン交換樹脂「レバチット」

清涼飲料水製造用糖液の脱塩・脱色で、優れた効果と製造プロセスの効率化を実現

ランクセス株式会社

砂糖は夏の時期に特に人気のある多くの清涼飲料に欠くことのできない成分です。一般に飲料業界では甘味や風味を加えるために結晶化糖を使わなくなっており、代わりに技術的かつ経済的利点から、糖液、シロップやその他の液体甘味料を好んで使用します。特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)のイオン交換樹脂「レバチット®(Lewatit®)」製品群は、これらの糖液が飲料メーカーおよび消費者からの厳しい品質要求に適合することを確実にします。

糖液の製造工程では、製造する飲料の味と色を変えないために、砂糖を含む原液から無機塩類や有色の不純物、およびその他の好ましくない物質を除去する必要があります。イオン交換樹脂レバチットは、世界中で主要な砂糖メーカーによって使用されています。これらのユーザーには糖液を自社で生産している多くの飲料メーカーが含まれます。

イオン交換樹脂は脱塩の目的のみならず、通常の黄褐色や茶色の甘藷糖液を脱色する用途向けに、近年ますます需要が高まっています。特に中程度に着色した溶液の場合には、イオン交換樹脂は従来使用されてきた活性炭フィルターよりも優れています。活性炭フィルターは、再生方法が煩雑だけでなく、通常、現場で再生処理ができないため、追加費用の発生や生産性の低下に繋がります。

一方、着色不純物を吸着したイオン交換樹脂は塩化ナトリウム水溶液で洗浄することにより、製造現場で簡単に再生することができ、何度も再生して使用できます。ランクセスは、糖液の脱色用にあわせたイオン交換樹脂として、粒度分布を持つグレード「レバチット S 6328A」と均一粒径グレード「レバチット S 6368」の 2 製品を提供しています。これらの製品は架橋ポリスチレンマトリックスを基材としており、マクロポーラス構造のため工程中也安定性が非常に高く、有色不純物の吸着能が優れています。また、これらの商品はドイツをはじめ、世界各国の厳しい食品と接触する材料の規制に準拠しています。特許取得済みの特別に開発された工程で製造される「レバチット」樹脂を使用することで、汚染程度にもよりますが、単一あるいは複数の工程段階で、高品質な無色透明の糖液を得ることができます。均一粒径イオン交換樹脂は、濃縮された高粘度糖液の脱色に特に適しています。

ランクセスのイオン交換樹脂「レバチット」は、飲料業界に欠かすことのできない助力となるものです。レモネードなど清涼飲料水の製造のほか、ホエイ(乳清と呼ばれるチーズなどを作る際の副産物)、グレープジュースなどのフルーツジュースの脱塩や、オレンジジュース中の過剰な酸や苦味物質除去にも使用することができます。また、特殊な貴金属でコーティングされたイオン交換樹脂を用いて水から溶存酸素を除去することで、ビールの賞味期限を延ばすことさえも可能です。さらにすべての食品の中で最も単純な水も、脱灰と部分脱塩用のイオン交換樹脂を使用することにより一層美味しくなり、例えば、コーヒーや紅茶を美味しく淹れることができます。

ランクセスのイオン交換樹脂に関する詳細は、以下の URL を参照してください。  
[www.lewatit.com](http://www.lewatit.com).

イオン交換樹脂ビジネスユニットは、パフォーマンスケミカルズ部門(2008 年度売上高:19 億 3,000 万ユーロ)に属しています。

# # #

このリリースは、ドイツ・レバクーゼンで7月3日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。<http://www.press.lanxess.com>

### ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,600人、世界中に44の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。<http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

佐野 公美

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

[kumi.sano@lanxess.com](mailto:kumi.sano@lanxess.com)

### **免責について (Forward-Looking Statement):**

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2009-00134J)